

討論

第2回臨時会、第2回定例会で審議された議案・請願に対する討論の概要をお伝えいたします。議案には市長が提出するものと、議員が提出するものがあります。

○第2回臨時会（5月7日）

市長提出議案

令和2年度一般会計補正予算（第1号）…可決

〔内容〕特別定額給付金・子育て世帯への臨時特別給付金事業、中小企業事業資金融資あっ旋事業、新型コロナウイルス感染症対策経費等

小堤議員…今できることは全て行うという方針が表れた補正予算と高く評価。賛成。

落合議員…特別定額給付金事業補助金、中小企業事業資金融資あっ旋事業に要する経費はまさに命綱。スピーディーかつ的確に執行を。賛成。

関戸議員…命と暮らしを守る施策そのものであり市民の声に答えるもの。賛成。

議員提出議案

議会基本条例の一部改正…可決

（提出者…岩澤議員 他6人）

〔内容〕議会基本条例に次の条文を追加しました。

第22条 議会は、議会活動を円滑かつ効率的に行うため、情報通信技術の積極的な活用を図るものとする。
2 議会は、災害の発生、感染症のまん延等、やむを得ない理由により議事堂に参集することが困難なときは、その状況に応じた情報通信技術の積極的な活用を通じ、議会活動の継続を図るものとする。

小池議員…議会のオンライン化の取り組みを合法化し、6月議会の1日開催につながるもの。現時点では反対。

赤羽議員…有事の際でも議会の機能を維持する、その理念を明確化するもの。賛成。

遠山議員…総務省の参考資料を見ても、コロナ対策に限っており、具合が悪いときなどに表決できると国は認めていないはず。赤羽議員に反論。

赤羽議員…総務省からの文書は、情報通信技術を使った議会運営を各議会の制度改正によって了とする内容と理解する。遠山議員に反論。

○第2回定例会（6月8日～12日）

市長提出議案

市有財産の処分…可決

〔内容〕旧戸頭終末処理場跡地の土地、残存建物の売却

関戸議員…PCB（ポリ塩化ビフェニル）は撤去していることが分かったが、アスベストは一部建物内に残されている。売却は中止し、アスベストに関する記録や資料を収集し、精査することが必要と考える。反対。

山野井議員…厳しい財政状況が見込まれる中、貴重な財源確保と戸頭地区の活性化につながることを期待。賛成。

細谷議員…PCB含有の説明不足で契約解除等が心配だったが、問題がないことを確認した。賛成。

令和2年度一般会計補正予算（第3号）…可決

〔内容〕子育て世帯・ひとり親世帯応援臨時給付金、事業継続応援給付金、避難所における感染拡大防止経費等

落合議員…市独自の緊急支援策が速やかに執行され、支援の手が必要な方々に行き渡ることを期待。賛成。

関戸議員…子育て世代、事業者等に対しての市独自の補助金を市民は求めている。賛成。



避難所での感染症対策として購入されるパーテーションを出水期前の設営演習で組み立てました。（取手二中）

議員提出議案

オンライン本会議の実現に必要な地方自治法改正を求める意見書…可決

（提出者…金澤議員 他3人）

〔論点〕意見書本文中の「現行法の下で許される範囲の中でオンライン会議の方法を駆使し、感染拡大防止に努めつつ、議会の権能と責務を果たしている」の文言

関戸議員…感染症対策として進めてきたオンライン会議を評価し、「議会の権能と責任を果たしてきた」という文面に疑問。オンライン会議、6月議会の議事運営では、議会としての責任を果たせていないため、検証と総括が必要。反対。

赤羽議員…オンライン会議が有効とされれば、出産後の女性議員の心身の負担軽減にもつながる。オンライン会議を瑕疵のない議会運営にしていくためにも、地方自治法の改正は必要。賛成。

落合議員…非常時等の議会の柔軟な在り方を追求するため、地方自治法の改正を求める。賛成。

加増議員…議会制民主主義の発展を前提としたオンラインの活用を求める。意見書の「議会の権能と責任を果たしている」という記載に賛同できない。反対。

金澤議員…この意見書と6月議会の運営は全く別の内容であり、切り離して考えるべき。関戸・加増議員に反論。

関戸議員…災害下でオンラインが活用されるのは反対ではない。一般質問・質疑が十分にできない日程で進められる議会運営では責務を果たし切れない。金澤議員に反論。

染谷議員…意見書と関係ない内容。第9回感染症対策会議では、共産党から「議会対策で忙しかった」という理由でコロナ対策の提言が何も出されなかった。オンライン会議は進めていかなければならない。関戸・加増議員に反論。

保健所の拡充を求める意見書…否決

（提出者…加増議員 他1人）

〔論点〕保健所の統廃合を元に戻すこと

金澤議員…専門性の確保や危機管理の観点から体制強化等のための保健所の再編・集約で、元に戻すことは機能の分散につながるおそれがある。反対。

小池議員…コロナの第2波に備え、国や県は予算を付けて、保健所体制の強化と拡充を一刻も早く行うことが求められる。賛成。

染谷議員…保健所の数を増やしても人員が分散化するだけで、本当の意味での機能強化にはならない。反対。

小池議員…保健所を増やすことは増員が前提の抜本的な体制強化である。染谷議員に反論。

染谷議員…人員の拡充には反対していない。今ある保健所でしっかり人員の拡充を。小池議員に反論。

小池議員…増員し、保健所を増やすことで保健福祉の充実につながる。染谷議員に反論。

「GIGAスクール構想」加速に関する自治体の課題解決を求める意見書…可決

（提出者…結城議員 他4人）

〔論点〕オンライン学習の実用性

久保田議員…「GIGAスクール構想」における整備を加速することで、児童生徒の学びの保障を確保することは喫緊の課題。賛成。

遠山議員…人間的な触れ合いを通じ育む本来の教育を阻害する危険性や情報流出の可能性がある。子どもたちの学びには、教職員の増員・少人数学級が必要。反対。

根岸議員…オンライン学習は通常授業を補完するものとして、また、今回のような非常時のツールとして位置付けるべき。子どもたちの実情に留意した上でオンライン学習が構築されることを望む。賛成。

請願

あらゆる疾患の方が安心して医療機関を受診するための発熱外来設置に関する請願…趣旨採択

（請願内容を意見書として、県知事に提出しました）

（提出者…池田議員 他401人、紹介議員…根岸・加増議員）

〔内容〕1. 医療現場の人の安心のため、あらゆる疾患の方が安心して医療機関を受診するため、各関係機関と協議連携して発熱外来の設置をすすめること。

2. 市民の不安心配解消のため、防災無線などを活用し、情報（現状等）を積極的に配信すること。

遠山議員…コロナの第2波に備えるために、発熱外来はまさに命のとりで。市長から関係機関に働き掛けてほしい。趣旨採択反対、請願賛成。

石井議員…設置主体である県が仕組みをつくり、第2波に備えるよう意見書を出すべきで、市で設置することは困難。趣旨採択賛成。

根岸議員…市民の不安、地域のクリニックの苦境、医療従事者の疲労は、発熱外来の設置により解消される。趣旨採択反対、請願賛成。

遠山議員…市の保健センターが主となって関係機関に積極的に働き掛けてほしい。趣旨採択反対、請願賛成。

取手市議会「議会運営委員会協議事項」決定の白紙を求める請願…不採択

（提出者…神原禮二、紹介議員…関戸議員）

〔内容〕「議会運営委員会協議事項」決定は白紙に戻し、省略や制限のない熟議が可能な議会運営を行うこと

根岸議員…議会運営委員会で協議する時間を与えられ、採決も滞りなく済んだ上での決定事項。これを白紙に戻すということは、議会の決定を軽んじるもの。今後には生かすため十分検証することを提案し、反対。

小池議員…一般質問は議員の権利。議会や議員の役割と責務を果たし、市民から信頼される取手市議会にすることが大事。賛成。

定例会における感染症対策の取り組み

取手市議会では、感染拡大防止の観点から、マスク着用での発言に加えて、次の新たな取り組みを行いました。

- ・本会議の時間をできる限り短縮するため、現行法の下で許される範囲の中でオンライン会議を活用。（市長等による議案の説明を事前にオンラインで行い、質疑は文書による事前通告）
- ・一般質問は30分とし、新型コロナウイルス感染症に関する質問は行わない。（感染症対策会議で取りまとめているため）
- ・出席者が密集しないよう間隔を開けて着席。間隔の近い出席者の間にはビニール製のつい立てを設置。（写真）



取手市議会感染症対策会議

市議会感染症対策会議は7月1日現在、9回行われ、提言や調査事項を市長に計7回提出。提言した意見は、執行機関において実施されるなど、議会と市が一体となって対応に当たっています。（第7回までは災害対策会議として開催）これによって、子育て世帯に対する臨時特例給付金やテイクアウト販売を行う事業者への1食当たり300円の補助金、小中学校の保健室や放課後子どもクラブへの空気清浄機の設置など、市独自の支援策の実施につながりました。

◆各議員の一般質問については、市の議会報ホームページをご覧ください

市議会だより「ひびき」

検索

取手市議会だより「ひびき」第234号（令和2年7月15日発行）一般質問ページへのQRコード

